

区自治協議会提案事業 事業評価書

中央区自治協議会

区 分	内 容
テーマ・事業名	「ひとり暮らし高齢者の生活と意識に関する調査」を活用し実践する事業 【事業費予算 300千円】
事業目的・概要	中央区社会福祉協議会、新潟県立大学が調査主体として実施された「新潟市中央区におけるひとり暮らし高齢者の生活と意識に関する調査」の結果をもとに、生活環境における困りごととして多くの方が回答した買い物について、モデル地区を指定し、地域と連携して、買い物支援事業を実施することにより、ひとり暮らし高齢者の社会的孤立を防ぎ、高齢者が安心した生活を送ることができる地域社会づくりに貢献することを目的に、買い物支援協力店の情報をひとり暮らし高齢者世帯に配布し、利用状況等の調査を実施、事業の有効性を検証した。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	<ul style="list-style-type: none"> ・H24.4 モデル地区における実行委員会「中央区における『ひとり暮らし高齢者のための買い物支援』実行委員会」を設立、ひとり暮らし高齢者のための買い物支援事業を実施。 ・H24.5 民生委員によるひとり暮らし高齢者への聞き取り調査 ・H24.6 調査結果の分析、手立ての検討、買い物支援方法の検討 ・H24.7 店舗訪問による買い物支援の協力要請→協力店6店舗 ・H24.8～買い物支援協力店情報掲載配布用チラシについて検討 ・H24.11 買い物支援協力店情報掲載配布用チラシ配布 ・H25.1～利用状況等の実績調査 ◎実行委員会開催回数7回
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価)	<ul style="list-style-type: none"> ○事業を実施して初めて分かることが多かった。コミュニティ協議会主体で取り組む必要があると感じた。実績を店舗から出していただくことは難しいと感じた。 ○時間をかけて議論し、実際に汗を流して地域を回ったことが、事業の進捗に効果があった。 ○呼び水の事業になったと思う。より多くの地域で事業が取り組まれることを期待する。 ○地域での事業を考える際に大いに参考になった。 ○コミュニティ協議会の役割を地域に示すことができ、存在意識が高まった。 ○自治協議会が取り組んだことによって、多くの団体との関わりができ、自治協議会をアピールすることができて良かった。自治協議会の果たす役割を具体化した取り組みとして評価する。 ○事業を実施したこと自体を評価する。さらに事業を拡大し定着させる必要がある。 ○コミュニティ協議会、民生委員、地域の皆様のご協力のもと事業を実施することができたと思う。地域の皆様に感謝している。
備考	